

大規模災害への備え

令和 6 年 6 月定例会が 6 月 5 日から 6 月 26 日まで(22 日間)開催され、審査の結果、議案 31 件を可決・承認しました。

今回は、令和 6 年能登半島地震復旧・復興に関する補正予算等が計上されました。

ここでは、その主な内容をピックアップして紹介します。

災害備蓄品の備蓄量を拡充

予算額 1,000 万円

令和 6 年能登半島地震により、水道等のライフラインが途絶えた状況下でニーズが高かった災害備蓄品(簡易トイレ袋、使い捨て哺乳瓶)の備蓄量を発災後 3 日から 7 日に拡充します。

Q 簡易トイレ袋12万枚、使い捨て哺乳瓶4,500個の追加数の根拠は

A 簡易トイレ袋は家屋の倒壊等により家庭備蓄を失う人数を 4,200 人と想定。7 日分を 14 万 7 千枚と見積り、現在保有の約 3 万枚に 12 万枚を追加することとした。使い捨て哺乳瓶は、4,200 人のうち乳幼児を 2.2%と想定し、現在の約 700 個に 4,500 個追加することとした。



災害時簡易トイレ袋の使用例

崩落した市道緑が丘東37号線等を復旧

予算額 1 億 6,000 万円

令和 6 年能登半島地震の影響により崩落した市道緑が丘東 37 号線等の道路の復旧工事を行います。

Q 緑が丘東37号線の完全復旧はいつ頃になるのか

A 緑が丘東 37 号線については、年内の復旧を目指している。

Q 上開発町側への土砂崩れへの対応はどの程度するのか

A 土砂崩れへの対応は、今回の復旧工事で崩れ落ちた土や、土嚢の撤去、埋没した水路の復旧も行い、被災前の状態に戻す。



一部が崩落した市道緑が丘東 37 号線

災害に負けないまちづくりを目指して

その他の補正予算の詳細は市ホームページをご覧ください。



九谷焼美術館 | 体験館 | の屋根を復旧

予算額 120 万円



被災した九谷焼美術館 | 体験館 | の屋根

令和 6 年能登半島地震で被害のあった九谷焼美術館 | 体験館 | 屋根瓦の破損や、屋根棟のずれを修繕します。

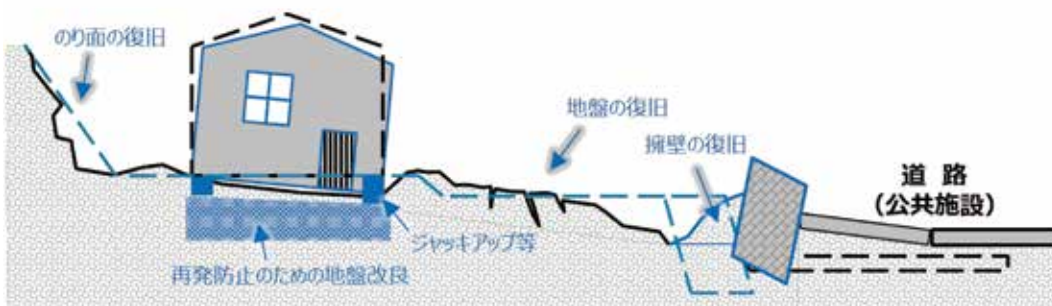
Q いつ着工して、どのくらいの工期を想定しているのか

A 7 月中の着工を目指し、工期は 3 週間程度を見込んでいる。
今年の秋に予定している体験館のリニューアルオープンに間に合うように進めていく。

被災宅地等の復旧工事費を補助

予算額 6,500 万円

〔イメージ図〕



被災した宅地の早期復旧を図るため、所有者が実施する宅地の復旧工事に対する費用を支援します。

補助額：補助対象額から 50 万円を控除した額の 5/6

Q 宅地の被災状況の確認はどのように行うのか

A 被災状況については、市の職員が写真や現地を確認する。

児童手当・給付金の内容を拡充

予算額 1 億 2,990 万円



〈児童手当拡充内容〉

- ①支給対象を中学生年代から高校生年代までへ延長
- ②所得制限を撤廃
- ③第 3 子以降の児童は月額 3 万円に増額

国の児童手当制度の抜本的拡充に伴い、事業費を増額します。

Q 手当や給付金を受けるためには、申請が必要なのか

A 新たに受給資格を得ることとなる高校生などについては、申請が必要となってくるので、今後、対象者への個別通知を予定している。

- ④算定児童を高校生年代から 22 歳年度末へ延長
- ⑤支払月を年 3 回から年 6 回に変更

災害備蓄品整備費について 議員間討議を実施

災害備蓄品（簡易トイレ袋と使い捨て哺乳瓶）の追加整備について

今回の補正予算で災害対策費の災害備蓄品整備費を拡充したことに對し、2つの論点で議員間討議が行われました。

論点① 追加購入する数量が不十分ではないか

意見

- ・ 今回の追加整備において基準となる4,200人という数字は、能美市の人口の1割弱にしか過ぎず、追加の備蓄が必要だ。
- ・ 備蓄数は石川県の試算をもとに算出しており、追加整備の数としては妥当である。
- ・ 個人または家族で、1枚の簡易トイレ袋を複数回使用することも選択肢の一つではないか。

論点② 個人による備蓄の重要性を訴えていく事の大切さ

意見

- ・ 市が全市民分の災害備蓄品を整備することは現実的ではなく、各家庭においても備えてもらうように市から積極的に啓発・周知活動すべき。
- ・ 災害の際に、簡易トイレ袋を必要としている人に速やかに行きわたるよう、指定避難所だけでなく町会・町内会における備蓄を進めていくことが大切である。

まとめ

議員間討議の結果、以下の合意形成に至りました。

今回の補正予算には賛成だが、市としての備蓄を今一度検討の上、増加することを求める。その際には、市が備品配布の効率化の面から、町会・町内会に対して備蓄品に係る補助制度を創設し、備蓄の後押しが必要ではないか。

私はこう考える！ 討論で「賛成」「反対」

令和6年度能美市一般会計補正予算（第2号）

反対

近藤 啓子 議員（日本共産党）

取り残しが予測される

デジタル地域通貨「トチツーカー」はマイナンバーカードの利用が前提であり、一部の人の取り残しが予測される。

賛成

今尾 晃司 議員（流和のみ）

成功事例となることを期待する

スマートインクルーシブシティ推進事業により、公民館の利便性、地域力、市民力の向上につながる成功事例を期待する。

能美市外国人高齢者福祉手当支給条例を廃止する条例について

反対

近藤 啓子 議員（日本共産党）

今後の可能性を考えて廃止はやめよ

月5千円の福祉手当を対象者がいなくなったため廃止するものだが、今後の可能性を考えて残すべきではないか。

賛成

荒井 昌宏 議員（能美保守の会）

役割を終えている

今後、受給資格に該当する者がおらず、役割を終えている。

① 北陸新幹線の米原ルートへの再考を求める決議

北陸新幹線を太平洋側、首都圏のみならず関西圏とも早期に接続をするためにも、敦賀・米原間の接続が最良の選択であり、改めて、米原ルートへの再考を強く要望するものである。

② 令和6年能登半島地震からの復旧・復興への更なる支援を求める意見書

被災者の方々が一日も早く穏やかな生活を取り戻し、息の長い取り組みとなる「創造的復興」が着実に実現できるよう、補助制度の創設・拡充など、更なる復旧・復興への支援を行うこと。

③ 教職員の重要性を踏まえた教師の処遇改善を求める意見書

- 1.教育の質の向上や勤務環境の改善に向け、小学校教科担任制の拡充をはじめ、教職員定数の改善、支援スタッフの配置充実等を図ること。
- 2.優れた人材を確保するため、本年度中に公立の義務教育諸学校等の教育職員の給与等に関する特別措置法改正案を提出し、処遇の抜本的な改善を図ること。
- 3.不登校やいじめ、特別支援教育等の学校全体の取り組みに中核的な役割を果たしている教師など、職責や負担に応じた処遇改善を図ること。

6月定例会 議決結果と議員の賛否



全議案の議決結果は
市議会ホームページで
公開しています

議案31件のうち 賛否が分かれた議案	議決 結果	荒井 昌宏	中村 純子	澤田 貞	今尾 晃司	山下 毅	卯野 修三	北村 周士	仙台 謙三	山本 悟	田中 大佐久	田中 策次郎	南山 修一	東 正幸	近藤 啓子	杉田 隆一
能美市外国人高齢者福祉手当支給条例を廃止する条例について	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○		○	○	○	×	○
能美市ひとり親家庭等福祉手当支給条例を廃止する条例について	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○		○	○	○	×	○
能美市行政手続における特定の個人を識別するための番号の利用等に関する法律に基づく個人番号の利用等に関する条例の一部を改正する条例について	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○		○	○	○	×	○
能美市乳幼児等の医療費助成に関する条例の一部を改正する条例について	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	議長は採決に加わりません	○	○	○	×	○
能美市本社機能立地促進のための固定資産税の課税の特例に関する条例の一部を改正する条例について	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○		○	○	○	×	○
能美市企業立地の促進等による地域における産業集積の形成及び活性化のための固定資産税の課税免除に関する条例の一部を改正する条例について	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○		○	○	○	×	○
能美市介護老人保健施設条例の一部を改正する条例について	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○		○	○	○	×	○
令和6年度能美市一般会計補正予算（第2号）	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○		○	○	○	×	○
石川県後期高齢者医療広域連合規約の変更について	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○		○	○	○	×	○
専決処分の報告について （能美市国民健康保険税条例の一部を改正する条例の専決処分の承認を求めることについて）	承認	○	○	○	○	○	○	○	○	○		○	○	○	×	○
議決結果	全議案可決・承認 市長提出 … 28件 議員提出 … 3件															